

地域密着型特別養護老人ホームたんちよう
小規模多機能型居宅介護かわせみ
潟上居宅介護支援事業所
地域密着型介護老人福祉施設あかひげ

デイサービスセンターふくろう
ショートステイこうのとり
ショートステイ啄木鳥
定期巡回・随時対応型訪問介護看護はやぶさ



発行
社会福祉法人正和会

発行責任者 高橋雄太
編集責任者 伊藤大士

施設長交代のお知らせ

このたび、令和8年5月末をもちまして、菅原哲施設長が退任となりますので、ここにお知らせいたします。

平成19年の施設開設以来、長きにわたり施設の運営に尽力され、安心して過ごせる施設づくりに努めてこられました。

後任には、高橋雄太施設長、シヨートステイ啄木鳥は、七尾健施設長が就任いたします。

今後とも変わらぬご支援と、ご協力をよろしくお願いいたします。



菅原施設長退任の挨拶



平成19年7月に、最初のこのとり、ふくろうを開設し、責任者として赴任しました。当時、44歳です。

早いもので間もなく、19年になります。翌年、たんちよう・かわせみを開設しております。

高齢者施設であり、利用される方々の最期にも多く立ち合いました。

また、私の両親も、この間で天国に送っています。母は最後に、かわせみにお世話になりました。親を見送る時には、自分自身もそれなりの年齢になります。

そのため、少しずつ自分自身の今後の生き方を考えるようになりました。

長年サラリーマンとして働いてきましたが、元気なうちに自由な時間を過ごし、病気になったり、ボケたら利用者としてお世話になろうと思っています。

後任の高橋雄太君は現在 43 歳。

啄木鳥の施設長として、バリバリ働いています。

介護事業は、かなり厳しい環境となっています。全体的に管理職の若返りを考え、この苦境を若い力で乗り越えてもらいたいと思っています。

長い間、大変お世話になりました。

このとり、トマトの苗植え

このとりにて、トマトの苗植えを行いました。当日の天気は曇り空、暑すぎずかえって過ごしやすいく中で、ゆったりまったり、行事がスタートしました。

「大きくなれよ」と、まるでわが子を愛するように、土にそっと苗を植えながら楽しく行事に参加していました。



さらに、毎年恒例となる記念撮影も行いました。5月頃より、風邪が流行っていることもあり、今回はマスク着用です。

思い思いに植えた苗を囲んで、マスク越しにも、みんなの得意げな様子が伝わるようです。

今年も真っ赤に実るその時を、楽しみに待ちましよう。



寒風山ドライブ

ふくろうで、寒風山ドライブに出かけました。勾配のキツイ坂を上がつて、ようやく、寒風山展望台の山頂に到着です。

山全体が緑に覆われていて、視界も良好、男鹿半島の壮大な景色を楽しみました。

まだ肌寒さを残しながらも、山頂で浴びる風がまた心地よく、ゆっくりと贅沢な時間を過ごしました。

標高355m。標高だけ聞くと、そこまで高くない山ではありますが、ここまで素晴らしい場所も、なかなかないでしょう。

男鹿が誇る観光スポットで、たくさんのパワーを取り込んで、大満足の日を過ごしました。



編集後記

季節もすっかり暖かくなり、外へ出かけるのが気持ちよくなりました。

今回のように、寒風山ドライブで、景色や風を楽しんだりもよし。

パラグライダーや、キャンプなど、これから夏に向けて、秋田の自然を満喫できる時期です。最近では、「まだバテてない秋田県」という観光キャンペーンも話題になっています。

普段、見慣れた景色や、風景も、県外の方からすると、魅力的な場所として映るかもしれません。

利用者様から、昔の思い出話や、地域の話を聞いて、そのたびに魅力を再発見できます。秋田には美味しい食べ物や、お酒など、ポテンシャルがいっぱいだと思います。

時には少し足を延ばして、ドライブしたり、旬の味覚を味わいながら、心も体も元気に過ごしていきたいですね。